

Think & Act

1. 食の安全を追求します。
2. 健康な食べ方を大切にします。
3. 国内自給力アップをめざします。
4. 遺伝子操作を行なった食物を認めません。
5. 有害物質ゼロをめざします。
6. 自然資源を大切に使います。
7. 温室効果ガスの排出削減をめざします。
8. 再生可能エネルギーを推進し、原発のない社会をめざします。
9. おたがいにたすけあう社会をめざします。
10. 誰もが安心して暮らせる場やしくみをつくります。
11. 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

「生活と自治」広告のない、私たちの新聞

みなさんは「生活と自治」という月刊情報誌の存在をご存知でしょうか？

もともとは生活クラブ東京が発行していた機関紙ですが、形を変え全国の生活クラブ組合員が読めるようになっています。各会員生協から推薦を受けた編集委員によって編集発行されており、都市生活からも理事の1人が編集委員として参加しています。

広告は一切掲載せず、発行経費はすべて読者からの購読料(1冊100円)でまかなわれている事が大きな特徴です。テレビや新聞に加え、個人が発信する曖昧な情報が溢れかえっている現代だからこそ、一度立ち止まって『自分にとって必要な情報とは何か』を考えたい…そんな方こそ、この「生活と自治」を手に取ってほしいと思います。

「生活と自治」憲章

『生活と自治』は、「生活クラブ連合会が情報事業の一つとして発行する協同組合による生活者の新聞」です。今日、多様な情報が氾濫する社会にあって、生活者の自治と自立につながる報道を目的とし、「生活クラブ連合憲章」の精神を基本とした視点で、協同社会の民主的、自立的発展に寄与することを使命とします。

「生活と自治」は社会課題に関する記事だけではなく、楽しいコラムや生産者インタビュー、プレゼント付きクイズも掲載されています。都市生活では生協加入時に購読必須とはせず、購読希望者のみに配達しています。そのため、まだ購読者が少ないので、購読者を一人でも増やすべく、年に1回～2回ほど購読キャンペーンを行っていますが、配達職員に声をかけて頂ければ何月からでも購読開始できます。

偏った情報に流されず、それぞれの立場からの言葉を拾い、自分の考えの軸ができるだけフラットにしておく事が必要な時代です。1冊たったの100円ですので、ぜひご購読ください。

試し読みはこちら

『生活と自治』2025年12月号「生活クラブ 夢の素描(デッサン)」
「新規加入者が生活クラブをよりよく理解するために」



私たちの取り組みも、 記事になっています

12月号では、私たち都市生活独自の取り組みである「消費材モニター」が紹介されています。新しく加入した組合員を対象に「消費材」に興味を持ってもらうための取り組みで、2011年から始まったものです。始めた経緯や意義など、理事長のインタビューを交え丁寧に説明されています。

この記事は「生活と自治web版」に転載されているので、ぜひ読んでみてください。

(広報委員会)



公式ウェブサイト



機関紙「都市生活」カラー版既発行分はこちらで。



Instagram



野菜セット

生産者紹介

菜食ファーム

関西6生協統一の「よやく・る野菜セット」が始まりました。全体で19生産者、青森から長崎までの全国各地から野菜が届きます。生産者の工夫や努力を分かって、利用してもらうために毎月紹介しています。今回は「菜食ファーム」をご紹介します。

(今野さんにお聞きしました。)

セットに入る予定の野菜	小松菜、ほうれん草、菊菜、水菜、チンゲン菜、モロヘイヤ、ターサイ、にら、菜花、キャベツ、三つ葉、白菜など
イチオシ野菜	菊菜
出荷時期	12月中旬～2月下旬
オススメの食べ方	生の菊菜にマヨネーズ、またはドレッシングをかけて食べてみてください。
地形など畑の特長	大阪府の農空間に指定された地区。地目は畑ではなく、全て田です。1haを家族3人＋アルバイトで管理しています。
苦労や工夫	スコール的な雨に、野菜が一瞬でダメになることもしばしば。土壤が元々田であるが故、しかたありません。また、タヌキとアライグマには捕獲かごでもなかなか獲れず、手を焼いています。

約40年前に泉北生協(現・生協エスコープ大阪)との取り組みが始まった菜食ファームは、生産者17名で構成され、堺市・和泉市・河内長野市の市街地から金剛山麓まで、各地に農地があります。12月初旬、グループの代表・今野正章さんと中村洋平さんの圃場を訪問しました。

■都市型農業を守り、引き継ぐ

今野さんは、住宅街や幹線道路の近くで無農薬野菜を育て、都市型農業の農地を守り次世代へ引き継ごうとしています。息子さんたちが後継者として学んだ経験を活かし、限られた土地で新しい作物づくりにも挑戦されているのが印象的でした。

■よやく・る野菜セットが始まって

関西6生協共通の野菜セットになり、作付け量が増えたそうです。私たち組合員が食べ続けることが、生産者の野菜を作り続ける力になり、同時に農地を守ることにもつながっているんだと実感しました。

4月から「よやく・るトマト」が始まり、菜食ファームからも出荷されます。食べることが応援になります！ぜひ、「よやく・る」して野菜セットや完熟トマトを食べてください。

(理事 森田裕美子)



今野さん親子



菜食ファームさんからのメッセージ

菜食ファームは、地産地消の実践を行ってきた組織であります。根源に身土不二の精神を元に生産活動をしてまいりました。地域の中での大阪の農業を守り続ける努力をしてまいります!!



2025シャボン玉フォーラム in おおいた

かたらんかい？せっけんLife～未来へつなぐ環境のバトン～

報告

2025年10月17日(金)・18日(土) @J:COMホール大分
受け入れ団体: グリーンコープおおいた

シャボン玉フォーラムは、次世代にきれいな水と豊かな自然を残していくため、また、せっけんの使い手を増やしていくために、毎年せっけん運動ネットワーク参加団体が持ち回りで開催している全国集会です。1988年に始まり、35回を迎えるました。生活クラブ生協都市生活は日頃の活動が実り、せっけん伸長率で当日に表彰されました。せっけんカンパのご協力ありがとうございました。

引き受け団体のグリーンコープおおいたは、活動している組合員の方たちに子育て世代が多く、活気があふれ、物販もたくさんあり大賑わいの開催となりました。

基調講演は、環境活動家の武本匡弘さんによる「海からみる地球～気候変動と海洋プラスチック問題」がテーマで、長年海に潜り続けている武本さんが感じた海の変わりように、とても驚きました。このままでは、海には魚よりもプラスチックゴミのほうが多くなるという現実。沈んだプラスチックは分解されずに、海中や海底に残り続けます。海中でマイクロプラスチックになり、海水に混じった有害な化学物質がくっつき、それを魚が食べ、周り回って私たちの口から体内に入ることです。

フォーラムの分科会は多彩で、牧場の見学などや生産者によるワークショップもあり、エスケー石鹼のコネコネせっけん、地の塩社のアロマ入りセスキ作り、彩生舎のアロマスプレー作りなど。



オープニングセレモニー。地元保育園児たちの出演。

展示ではグリーンコープのせっけん水・合成洗剤・水で育成した豆苗実験など、勉強になることが盛りだくさんでした！

生活クラブ生協では、容器包装の変更などプラスチック削減に取り組んでいます。私たち1人ひとりが声をあげれば、その実現に向けて組合員も生産者も協力していけるのが、生活協同組合の良いところ。各々の組合員自身の努力が必要だと感じました。みなさんも、環境や身体に優しいせっけんを使わないともったいない！せっけん学習会(シャボン玉セミナーやナチュラルライフれっすん)にも、是非参加してみてくださいね。

(せっけんクラブ 長原 實子)



会場入り口には、組合員が工夫したディスプレイ。



参加者による物販ブースも。

せっけんレシピ

せっけんで食器を洗うとヌルヌルするのはなぜ？

台所用合成洗剤からせっけんに切り替えた時に、食器がヌルヌル感じたり滑りそうになる場合があります。これは合成洗剤の成分が食器に残留し、皮膜ができているためです。せっけんを使い続けると少しづつ皮膜も落ち、すっきり洗えるようになります。どうしても気になる場合は、酸素系漂白剤を溶かした45℃くらいのお湯に浸けてみてください。

油汚れを洗った後に再汚染があるので、次の点に気をつけましょう。

- ① 油汚れや酸性の汚れは予め拭き取り、汚れの少ないものから洗う。
- ② せっけんをしっかり泡立て、ひどい汚れのものを洗った時はスポンジをすすいで、もう一度泡立てる。
- ③ 洗った食器は水や汚れがかからないところに置いておき、一枚ずつ流水ですすぐ。



固型せっけんと
キッチン用液体せっけん

先日、夫の実家から譲り受けた一見綺麗に見えた圧力鍋を、せっけんで洗うと輝きが増してきました☆ これからもせっけんの良さを伝えていきます。環境や手肌に優しいせっけんライフの輪が広がりますように。 (せっけんクラブ 志方 洋子)

毎月第2木曜日開催!

生活クラブ CAFÉ

黒姫和漢薬研究所交流会 報告

(参加者:組合員23人、組合員外1人)

地域に生活クラブを広めるため、まちづくりスポット神戸のコミュニティルーム(神戸市垂水区 ブランチ神戸学園都市内)で、今年度も定点活動をしています。会場のあるブランチ神戸学園都市は、広い無料駐車場があり、衣食住にかかわるお店が充実して地域の人たちが集まる商業施設です。

この会場で、新生わたりい茶や中井製茶の交流会、エッコロ講座の薬膳講座や「セルフトレーニングでリフレッシュ」など、月ごとにいろいろな企画を展開しています。12月11日(木)に長野県黒姫高原にある野草茶の生産者「黒姫和漢薬研究所」の狩野 森さんをお迎えして、交流会を開催しました。

● 杜仲茶とは?

中国では、古来より健康を守るものとして珍重されてきた杜仲。今でも薬膳でスープや炒め物として使われています。その葉にも健康維持に欠かすことのできない多くの成分が含まれています。

消費材の杜仲茶は無農薬栽培の国産杜仲の葉のみを原料に、独自の焙煎加工にて爽やかな味と香りに仕上げられています。濃いめに煎じても美味しいだけです。

● 生産者と一緒に…

黒姫和漢薬研究所の野草茶は以前から取り扱いがありましたが、農家の高齢化で採取できなくなった畑が出てきました。そこで2023年より、夢都里路くらぶ[※]での援農が始まり、2024年7月より消費材として杜仲茶の取り組みがスタートしました。2025年10月には、都市生活の組合員も夢都里路くらぶで援農をしました。[※]生活クラブの消費材を作っている提携産地での、農業や漁業を応援する取り組み。



長野県産どくだみ茶(左)、国産杜仲茶ティーバッグ(中)
国産黒豆入りダッタンそば茶(右)

● ブレンドティー作りも

お話を聞いた後、いろいろな野草をブレンドしてアンチエイジングや肌荒れ予防といった「自分の体調にあったブレンドティーを作ろう！」のワークショップは盛り上がり、貴重な経験ができました。

黒姫和漢薬研究所の消費材は「国産杜仲茶ティーパック」「国産黒豆入りダッタンそば茶」「長野県産どくだみ茶」があります。どれも飲みやすいので、是非飲んでみてくださいね。

(理事 平岡真弓)



100円のたすけあい

問合せ先:組織部(078-904-3260)中田

68人のエッコロ仲間が増えました

昨年11月からのエッコロキャンペーンでは、多くの方に制度を知ってもらおうと、カラーチラシの配布、企画での呼びかけ、そして職員からの声掛けを行いました。エッコロたすけあい制度はおたがいさまのたすけあいを応援する仕組みであることを、お伝えしました。

制度の趣旨に賛同する、誰かのためになるなら、と68人の仲間

11月 エッコロたすけあい制度利用状況

加入者	1,465人	給付申請件数	27件
給付金額	32,500円	事務費	12,952円

エッコロサークル結成 1件 エッコロ講座報告 2件

が増え、さらにその半分強の方が手助けをするケア者登録もされています。たすけあいの温かい思いが形になったキャンペーン結果でした。

組合員が組合員のためにつくったエッコロたすけあい制度に、あなたもぜひ参加してください。詳細は「エッコロたすけあい制度 都市生活」で検索してみてください。(理事 菊田宏子)

アフリカ*ケニアから届く紅茶の魅力

12/4(木)、日本ケニア交友会の富塚比咲子さんを迎えて、生産者交流会を開催しました。主催関係者含め、24人の紅茶好き組合員が集まりました。

ケニア山の紅茶とは？

アフリカで2番目に高いケニア山の麓にある農家が生産している紅茶で、日本ケニア交友会が直接買付、輸入しています。農薬不使用、手作業で摘んだ茶葉のうち一番美味しいものを、農家全員で所有している工場で製茶します。生産者のほとんどが小規模農家で、女性も茶木を所有しています。直接買付することで彼らへの支援にもなります。日本のケニア大使館でも飲まれているそうですよ。

日本ケニア交友会

本部はケニア共和国のナイロビにあり、現地のケニア人を雇って立ち上げられました。富塚さんが定期的に産地を訪ねて、生産工程等を確認しています。また、「共同体発展の第一の基礎は、教育である」との信念に基づいて、公立小学校への寄付や奨学金プログラムなどの支援活動も行なっています。都市生活との関係は1990年代からと長く、共同購入で美味しく紅茶をいただくことが生産者の生活を支えています。



富塚さんのチャイ作りのデモンストレーション。会場がいい香りでいっぱいになりました。



組合員手作りのりんごのパウンドケーキ、チョコブラウニーと。



みんなでスパイスチャイ作り

富塚さんからお話を伺った後は、シナモン・カルダモン・クローブにすりおろしたしおが、牛乳、ビートグラニュー糖をつかって、グループごとにチャイ作りをしました。部屋中に漂う良い香り！参加者からは「ケニアのことを知ることができた」「いつも飲んでいる紅茶のことがわかった」「身体がぽかぽか。家でもまた作ります！」といった声があり、組合員お手製のケーキとともに味わいながらおしゃべりに花が咲く、なごやかな会となりました。

(理事 長谷川陽子)

2025年度平和を考える活動 「意外と知らない子どもの貧困」

2025年12月16日(火) 中央区文化センター1101

講師：NPO法人山科醍醐子どものひろば 相談役

村井琢哉氏

参加者：21人(運営メンバー4人含む)



*戦争がないだけが平和？

生活クラブ生協では、2020年から「食べることから始める平和」と題し、戦地に関連する地域を産地とした消費材を取り上げた学習会で、平和を考える機会を持ってきました。今年度は身近な社会問題から考えようと、子どもの貧困をテーマにしました。

*子どもの貧困

出生率は下がっているのに、虐待、いじめ、自殺件数は増えています。子どもの貧困率も、最新(2021年)の数字では11.5%と1割の子どもが貧困に陥っています。金銭的な事情でスマホが持てないと、友だちの輪に入れない、学校の資料確認ができないなどの支障が生じ、経験値の少ない子どもにはすべてが諦めの対象になります。貧困は大人以上に子ども

に打撃を与えます。その要因の一つが、何でもお金で解決しようとする今の社会の風潮です。自分だけできない、お金が必要だ、と思われているのではないかでしょうか。

*大人と子どもの出会い直し

児童虐待の相談件数は225,509件(2024年)で過去最多です。そのうち施設に入るのは約4000人で、22万人以上は地域で見守ることになります。虐待やいじめなどの“問題から活動を作る”のではなく子どもの“状況から活動を作る”ために、まずは地域で大人と子どもが出会い、関係性を築くことが必要です。農地に例えて「子どもは作物。地域と大人は微生物や養分となって良き畠を作っているかを常に考えて、私たちは活動しています。」と講師の村井さんは締め括られました。

*自分に何ができるのか

生活クラブでは必要な人に食料を届ける「おふくわけ」、地域につながりを作るために「居場所づくり」をすすめています。まずは関心をもつことから始めて、自分に何ができるかを考え、行動にうつしてみませんか。

北神戸
支部

ちっちゃくてかわいい♪ ミニチュア消費材づくり

北神戸支部では、公開支部ミーティング『おむすびカフェ』をほぼ毎月1回開催しています。今年度から、このおむすびカフェの中で『ミニチュア消費材づくり』を始めました！

普段見慣れている消費材が指先サイズになった姿は、本当にため息が出るほどのかわいさです♪ 毎回1つの消費材を製作し、参加回数が増えるごとに、専用のキーホルダーの中身が少しずつ増えていく楽しみもあります。製作はミニチュア消費材づくりのエッコロ講師もしているクリエイターが、簡単に作れるところまで準備してくれているので、不器用な方でも安心して参加いただけますよ。ぜひ皆さんも『推し消費材』をミニチュアにしに来てくださいね！

また、生産者との交流も積極的に行っています。2025年はアロマ製品などの生産者『(株)彩生舎』との交流会や、加古川市にある、発芽玄米はとむぎ茶の生産者『(有)高千穂漢方研究所』への生産者訪問を実施しました。直接お話を聞くと、その消費材がもっと大好きになること間違いなしです！

3月には支部のつどいで『(株)コーミ』との交流会を予定しています。新しい体験や出会いがいっぱいの北神戸支部の活動に、ぜひ遊びに来てください。皆さんの参加を心よりお待ちしています！

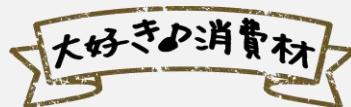
(北神戸支部クリエイター 松井麻紗子)



可愛いミニチュア消費材。
ホールトマト&カットと
温州みかんジュース



高千穂漢方研究所の看板の前で。



= 生活クラブの練り製品 =

かに風味スティックかまぼこ 96g 12本 285円(税込308円)

無リン入り身を使った貴重な蒸しかまぼこを、お正月に食べました。保存料や余計な旨味成分もなく、安心して食べられます。他ではなかなか手に入りませんし、探して探し当てたとして、見つけられるのはきっと百貨店の片隅でしょうか…？そこへ並ぶ頃には、たくさんの包装をまとめて高価なかまぼこ様に変身していることでしょう。

それほど苦労せずとも、比較的手頃なお値段で家にいながらにして手に入れられることに、心から感謝しています。お正月やクリスマスには季節のかわいいイラストが入ったものもカタログに並び、どれにしようかと悩む時間も楽しいです。練り製品は娘も大ファンなので、「コレも食べたい！可愛い！」と一緒にカタログを見て楽しんでいます。

(北神戸支部クリエイター 徳岡香菜子)

今月の組合員

篠崎 麻依さん 北神戸支部 2019年10月加入

わたしが最初に生活クラブを知ったのは2018年のカンブリア宮殿のテレビ放送でした。

ですが、直後は問い合わせの嵐だったようで…資料請求がうまくいかずそのままになっていました。そんなある日、何かのイベントに出店されていた生活クラブのブースを見つけたのです。あのトマトケチャップ！と一緒にいた友人と盛り上がり、すぐにその場で加入したのがわたしの生活クラブライフの始まりでした。

最初は、カタログが寂しい印象を受けたのですが、今やそのシンプルさが見やすく、仕事の量が増えた現在、注文のしやすさにとても助かっています。

お気に入りの消費材は数知れず…オススメを聞かれるとそれを紹介しようか迷うほどに、生活クラブが無ければ成り立たない生活を送る日々です。



生きくらげ

100g 272円(税込294円)

私のおすすめは、妙義ナバファームのきのこです。カタログに載っているきのこはどれも美味しいくて、毎週2~3種購入していたのですが、昨年9月に妙義ナバファームの生産者交流会でお話を聞いてから、一層ファンになりました。菌床作りから始まるきのこの生産、美味しいきのこのための工場周辺の環境作り等、こだわりがぎっしり詰まつたきのこ達。美味しいはずです！

妙義ナバファームの舞茸、しいたけ、生きくらげはどれ

も大好きなのですが、中でも生きくらげの食感がぷるっぷるで美味しいです。乾燥くらげも好きでよく購入していますが、食感が全然違います。我が家では味噌汁やスープに入れることが多いですが、生産者のおすすめは「茹でてポン酢やわさび醤油でいただく」です。きのこなんてどこで買っても同じ、と思わずに是非一度食べてみてほしいです。日持ちや味の違いに驚くこと、間違いなしです。

(長谷川陽子)



時々入る「おたすけ追加」チラシについて、しくみを教えてください



醤油やせっけん類など、センターでストックしているものがあり、カタログ掲載がない場合でも注文できるしくみです。組合員の「あっ！注文し忘れた！」という時のお助けアイテムです。配達日の前日までに電話でセンターに連絡すれば、直近の配達便で届けられます。ただし、センターに在庫が無い場合はお届けでき

ません。

カタログで計画的に注文するのが前提ですが、特にせっけん類などは翌々週配達なので、タイミングを逃してしまうとしばらく届きません。「あ、あれがない！」と困った時は、配達員に聞くか、電話で問い合わせてみてください。おたすけ追加の特性上、注文は1品目1点までお願いします。



事業部

佐伯 康裕

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

38年間を振り返って

1988年4月に23歳の時に入協してから、早いもので38年が経ちました。昨年3月末で定年を迎え、嘱託再雇用で引き続き仕事をさせて頂いていましたが、この度、後輩への引継ぎも終わり、3月末日で退職することとなりました。

振り返ると仕事はもちろん、プライベートにおいても様々なこ

とがありました。特に1995年1月17日の阪神淡路大震災の時は、本当に命が助かっただけでも幸いでしたが、仕事をするにも生活をするにも大変な時期でした。その中でも多くの方に支援を頂き、なんとか乗り越えて、今日に至ることができました。

お陰様で一昨年の11月に初孫が生まれ、今年の7月には二人目の孫が誕生予定です。まだまだ、おじいちゃんになっても頑張らねばなりません。また違う職種、職場になりますが、70歳までは元気に働きたいと思っています。皆さんもお元気でお過ごし下さい。

最後になりますが、理事をはじめ多くの組合員の方々、そして同じ職場で働いた職員の皆さんには大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

理事会報告

2025年度第8回理事会報告 2025.12.22.10:00~14:35 於:中央区文化センター

出席理事: 17名、出席監事: 3名

以下、報告承認事項(2項目省略)と協議決定事項(2項目省略)

- エッコロたすけあい制度給付審査は、11月申請分27件中27件承認。
- 生活クラブ関西運営委員会の報告を受け、承認。
- 水車を未来につなぐ会 運営会議報告を受け、内容を承認。
- 組合員活動費の執行状況報告を受け、承認。
- 生活クラブでんき 2026年度契約数目標の提案を受け、承認。
- PFAS共同テーブル 第6回ミーティング報告を受け、共有。
- [生活クラブ生協祭あいたくて]の総括と次年度開催への申し送りについて提案を受け、承認。

8. 2026年度通常総代会開催関連事項について提案を受け、承認。

9. 2026年度活動方針策定について提案を受け、承認。

10. 40周年記念企画 ロゴとキャッチコピー募集の提案を受け、承認。
(会議報告)

生活クラブ連合会の機関会議、各専門委員会、TCC理事会の会議記録をもとに共有。
(事業報告)

11月度決算を確認。11月度供給高は予算比103.39%、供給剩余率は予算を下回った。経費執行は予算比99.08%。当期剰余は予算差+205万円。11月末組合員数14,201人(昨年差+163人)、出資金総口数1,322,850口。

支部のつどいを開催します！

生活クラブ生協都市生活は、尼崎から姫路まで10の支部に分かれて、 さまざまな組合員活動を行っています。

- 支部のつどい=毎年3月上旬に行う各支部の総会
- 支部ミーティング=毎月(8月と3月以外)、テーマを持って行う学習会



2025年 東神戸支部のつどい

支部の活動をみんなで確認！

「支部のつどい」は支部ごとに今年度の活動がどう行われたか、組合員が出しあった支部活動費の会計報告、次年度の支部活動の予算を決めたり、活動方針に意見を出し合ったりして、支部の活動を確認しあう大切な場です。

代議員になって参加しよう！

支部のつどいの参加者を「代議員」と呼びます。組合員なら誰でも代議員になれます。予定が合わなかったり、急用が入ったりする場合は、書面議決や委任もできます。コロナ禍ではやむを得ず全員書面議決で行いましたが、現在は、実開催できるありがたさを感じながら準備をしています。代議員数は各支部30人「以上」です。多いのは大歓迎です。



2025年 南神戸支部のつどい

この期間、託児スタッフは他支部に出向いて活動します。自分が所属する支部では、なるべく代議員として参加してほしいからです。都市生活全体でサポートしますので、子育て世代もお子さんを連れてご参加ください。

つどいの後には、生産者交流会等の企画を用意しています。詳細は支部機関紙で案内しています。

支部のつどい 一覧

日程	支部	会場	企画
3/2(月)	西宮	西宮市消費生活センター	生産者交流会「朝日製パン(株)」
3/3(火)	西神戸	西神中央ホール	ろうきんワークショップ「アフリカのアクセサリー」
3/4(水)	宝塚	さらら仁川	生産者交流会「(株)第一物産」
3/4(水)	南神戸	マリンピアラボ	エッコロ講座「セルフトレーニング」
3/5(木)	姫路	城陽公民館	エッコロ講座「アロマ」
3/5(木)	尼崎	伊丹市立児童会館こらくる	生産者交流会「カタシモワインフード(株)」
3/5(木)	東はりま	ウイズあかし	生産者交流会「(株)ヴィボン」
3/5(木)	北神戸	しあわせの村	生産者交流会「コーミ(株)」
3/6(金)	東神戸	中央区文化センター	生産者交流会「タイヘイ(株)」
3/10(火)	三田北神	キッピー山のラボ	生産者交流会「(有)生活アートクラブ」

編 集 雜 感

今回も野菜セットのお話です。毎週、野菜と一緒に届く明細書に感激しています。A4サイズの明細書には、届いた野菜とその価格、これから収穫予定の野菜情報が載っています。嬉しいのは野菜を使ったレシピがたくさん載っていること。あまり使ったことのない野菜が来ても、これがあると安心です。カタログに載る野菜にも利用できる、この明細書は保存版です。(T)

2025年12月号より
生活クラブ生協祭あいたくて

生協祭あいたくてに参加させていただきましたが、たくさんのブースがあり子どもも楽しめる内容になっていて、家族みんなで楽しむことができました。食べたことのない消費材を試食させてもらい、色々試せるきっかけになりました。

(尼崎 S・K)

機関紙モニターの つぶやき